

## 【登壇者略歴】

### 《講演者》



**関根 豪政**

横浜国立大学 大学院 国際社会科学府・国際社会科学研究院 教授

慶応義塾大学法学研究科博士課程、慶応義塾大学法学研究科助教（有期・研究奨励）、日本学術振興会・特別研究員（PD）、名古屋商科大学大学院教授を経て、現職。内閣府の政府調達苦情検討委員会の委員を務めると同時に、外務省や経済産業省、経済産業研究所（RIETI）における研究会のメンバーとして活動している。

### 《討論者》



**高山 嘉顕**

日本国際問題研究所 研究員

（財）日本国際問題研究所研究員。専門は国際政治学、経済安全保障、輸出管理。主に日本政府の輸出管理政策、経済制裁、大量破壊兵器不拡散問題など経済安全保障の分野でプロジェクトを担当。対露輸出管理の国際連携、米国の新興技術輸出管理、半導体サプライチェーンの国際政治、日本の対韓国輸出管理に関する論文等を執筆している。博士（国際政治学、青山学院大学）。

### 《司会》



**佐橋 亮**

東京大学 東洋文化研究所 准教授

専攻は国際政治学、特に東アジアの国際関係。国際基督教大学卒。東京大学大学院博士課程修了、博士(法学)。オーストラリア国立大学博士研究員、スタンフォード大学客員准教授、神奈川大学教授を経て2019年より現職、東京大学未来ビジョン研究センター准教授(兼務)。土地等利用状況審議会委員、科学技術外交推進会議委員。現在は経済産業研究所ファカルティフェロー、日本経済団体連合会 21 世紀政策研究所客員研究委員、日本国際交流センター客員研究員等を兼ねる。これまで神奈川大学教授、スタンフォード大学アジア太平洋研究センター客員准教授、ウッドロー・ウィルソン国際学術センター・ジャパンスカラー等を歴任。